

展示室 1 文学と寓意



ウィリアム・ブレイク
「眠るダンカン王に近づくマクベス夫人」

作品と直接向き合ったとき、作者や主題などの先入観なしに心を動かされることがあります。一方で、表現の意図や典拠などの情報を得ることで、作品に対する理解が深まることもあるでしょう。18 世紀後半から 19 世紀後半にかけてのイギリス美術においては、神話や聖書と同様に文学が作品の主題として好んで取り上げられました。また、絵画の主題を読み解くための手がかりが、しばしば寓意として描かれています。寓意とは、象徴的なモチーフや場面によって、ある意味を強調したり別の意味合いをほのめかすことです。今回は、当館のイギリス美術のコレクションから、文学性や寓意性の高い作品をご紹介します。

作者名	作品名	制作年	技法・材質
ウィリアム・ホーガース	当世風結婚 第 1 場～第 6 場	1745	エッチング・紙
ジョン・マーティン	裁きを受けるアダムとイヴ	1833	水彩・紙
リチャード・ウィルソン	キケロの別荘		油彩・キャンバス
サー・ジョシュア・レイノルズ	エグリントン伯爵夫人ジェーンの肖像	1777	油彩・キャンバス
ジョセフ・マロード・ウィリアム・ターナー	カンバーランド州のコールダーブリッジ	1810	油彩・キャンバス
ジョセフ・マロード・ウィリアム・ターナー	ボッカチオの庭	1830	メゾチント・紙
アルバート・ジョセフ・ムーア	黄色いマーガレット	1881	油彩・キャンバス
サー・エドワード・コリー・バーン＝ジョーンズ	フローラ	1868～84	油彩・キャンバス
サー・エドワード・コリー・バーン＝ジョーンズ	『フラワー・ブック』より	1905	リトグラフ・紙
ジョン・ウィリアム・ウォーターハウス	フローラ		油彩・キャンバス
ウィリアム・ブレイク	眠るダンカン王に近づくマクベス夫人		水彩、インク・紙
ウィリアム・ブレイク	ダンテの『神曲』のための連作より	1826～27	
	腐敗した役人の囊：互いに引き裂き合うサタン		ラインエングレーヴィング・紙
	盗人たちの囊：六本足の蛇に襲われるアニョロ・ブルネスキ		ライン・エングレーヴィング、ドライポイント・紙
	偽造者たちの囊：悪臭に鼻を覆うダンテとヴァージル		ライン・エングレーヴィング、ドライポイント・紙
ウィリアム・ブレイク	『ヨブ記』の挿絵より	1825	
	ヨブとその家族		ラインエングレーヴィング・紙
	サタンによるヨブの息子たちと娘たちの破滅		ラインエングレーヴィング・紙
	その時、主はつむじ風の中からヨブに答えられた		ラインエングレーヴィング・紙
	繁栄を回復したヨブとその妻		ラインエングレーヴィング・紙

展示室 2 亀井至一と竹二郎



亀井至一「岸田吟香像」
(亀井家伝来資料より)

日本近代美術の黎明期に活躍した亀井至一（1843～1905）と弟・竹二郎（1857 頃～1879）。ともに写真家・横山松三郎のもとで洋画を学び、幕末から明治にかけて先駆的な仕事を残した版画工房・玄々堂で石版画制作に携わりました。

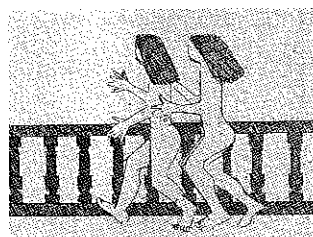
竹二郎が東海道を描いた油彩画の連作があったことはわかっていましたが、実在が確認されず所在不明となっていました。ほぼ 1 世紀の時を経て近年発見されたこの連作を収蔵した当館では、これを〈石版『懐古東海道五十三驛真景』油彩原画〉と名づけ、これまで何度もたびたび展示、公開してきました。

さらに一昨年には、亀井至一の遺族に伝わった素描や版画といった資料が当館に寄贈されました。今回はその資料類の初公開を記念し、亀井至一、竹二郎の作品を所蔵品の中からご紹介します。

作者名	作品名	制作年	技法・材質
亀井至一	車駕臨御大坂陸軍臨時病院親自吊慰之図	1878 (明治 11)	石版・紙
亀井至一	東京隅田堤之景	1882 (明治 15)	石版・紙
亀井至一	東京不忍弁天景	1882 (明治 15)	石版・紙
亀井至一	常盤雪中抱孤出図	1882 (明治 15)	石版、手彩色・紙
亀井至一	芸妓之図	1882 (明治 15)	石版、手彩色・紙

作者名	作品名	制作年	技法・材質	
亀井至一	東京下谷芸妓小幾	1883 (明治 16)	石版・紙	
亀井至一 (原画) / 鏡川式胤 (発行)	『観古図説』陶器之部一〜四	1876~7 (明治 9~10)	石版、手彩色・紙/本	
(亀井家伝来資料より)				
	「日光名所」より		木版・紙	亀井よし子氏寄贈
	素描		油彩、水彩、鉛筆・紙	亀井よし子氏寄贈
	スケッチブック		水彩、鉛筆・紙	亀井よし子氏寄贈
亀井竹二郎	石版『懐古東海道五十三驛眞景』油彩原画より	1877~78 (明治 10~11)	油彩・紙	
亀井竹二郎 (原画) / 徳永柳舟・町田信次郎 (作) / 東陽堂・大山周蔵 (発行)	石版『懐古東海道五十三驛眞景』より	1891~92 (明治 24~25)	石版・紙 / ポートフォリオ	
亀井竹二郎 (原画) / 徳永柳舟・町田信次郎 (作) / 東陽堂・大山周蔵 (発行)	石版『懐古東海道五十三驛眞景』	1892 (明治 25) 頃	石版・紙 / 画帖	山鹿英助氏寄贈

展示室3 小特集：ケネス・アーミティジ



ケネス・アーミティジ
「走っている少女と手すり」

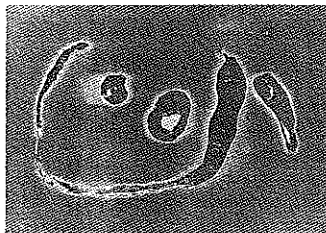
ケネス・アーミティジが彫刻とあわせて制作した素描や版画には、人物がユーモラスに、ときに悲壮感をもって描かれています。人物は、手を伸ばして叫び、走り、そして、うずくまるなど、さまざまな動きをしています。

彼はある時、ロンドンのリッチモンド・パークに生えていた榎の木を見て、作品のインスピレーションを得ました。榎の木の力強い幹、縦横無尽に伸びる枝ぶりに魅了された彼は、人物と榎の木が持つ生命感と運動を独特な身振りによって表現しました。

今回の展示では、ケネス・アーミティジを中心に彼と影響関係にあったウィリアム・スコットなどの作品をあわせてご紹介します。

作者名	作品名	制作年	技法・材質	寄贈・寄託
ケネス・アーミティジ	二人の人物	1971	木炭、グワッシュ、コラージュ・紙	カサハラ画廊寄贈
ケネス・アーミティジ	立っている人物	1971	フォトエッチング・紙	カサハラ画廊寄贈
ケネス・アーミティジ	無題	1972	シルクスクリーン・紙	カサハラ画廊寄贈
ケネス・アーミティジ	四つんばいの女	1973	エッチング・紙	カサハラ画廊寄贈
ケネス・アーミティジ	走っているグループ (a)	1973	鉛筆、グワッシュ、コラージュ・紙	カサハラ画廊寄贈
ケネス・アーミティジ	跳びはねている人物	1974	シルクスクリーン、フォトエッチング・紙	カサハラ画廊寄贈
ケネス・アーミティジ	走っている少女とスクリーン	1974	エッチング・紙	カサハラ画廊寄贈
ケネス・アーミティジ	走っている少女と手すり	1974	エッチング・紙	カサハラ画廊寄贈
ケネス・アーミティジ	大道具のなかの人物 (a)	1974	木炭、グワッシュ、コラージュ・紙	カサハラ画廊寄贈
ケネス・アーミティジ	孤独な木 (白い幹) No.54	1975	鉛筆、クレヨン、コラージュ・紙	カサハラ画廊寄贈
ケネス・アーミティジ	孤独な木 No.44	1975	水彩、クレヨン、鉛筆・紙	カサハラ画廊寄贈
ケネス・アーミティジ	二本の木 (描線と樹皮の感触)	1975	鉛筆・紙	カサハラ画廊寄贈
ケネス・アーミティジ	リッチモンド・オーク	1975	エッチング・紙	カサハラ画廊寄贈
ケネス・アーミティジ	リッチモンド・オーク (二本の木)	1977	エッチング・紙	カサハラ画廊寄贈
ベン・ニコルソン	水差しと楕円形	1973	オイルウォッシュ、鉛筆・紙・木製ボード	
ベン・ニコルソン	ワン、イン、ワン	1978	ミクストメディア・メソチントに裏打ちされた紙	
ウィリアム・スコット	静物II	1957	水彩、コラージュ・紙	カサハラ画廊寄贈
ウィリアム・スコット	ホワイトボールとブラックパン	1970	シルクスクリーン・紙	カサハラ画廊寄贈
ウィリアム・スコット	水差しの詩 14	1980	油彩・キャンパス	カサハラ画廊寄贈
パーバラ・ヘップワース	石柱 (パヴァーヌ)	1953	油彩・パネル	
パーバラ・ヘップワース	ふたつのフォルム、青	1958	油彩・ボード	

展示室4 版で発信する作家たち



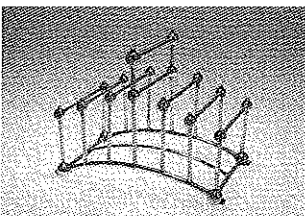
齋藤寿一

「青のシリーズ」から3」

版画は版を制作し摺ることによって完成する画です。日本では明治末期から大正期にかけて「自画・自刻・自摺」をスローガンに創作版画運動が始まり、版画は表現方法の一つとしてその地位を高めていきました。その流れの中で、戦後、日本では数多くに版画家が誕生します。彼らは独自の技法を開発するだけでなく、版画を独立した表現方法として捉え、意欲的に制作していったのです。その結果、様々な版画作品が生まれ出され、それらは国内外において高い評価を得ました。今回は所蔵品の中から1945年以降の日本の版画を展示します。版画の可能性を追求する版画家たちの作品の数々をご覧ください。

作者名	作品名	制作年	技法・材質
齋藤 清	弥勒	1948 (昭和 23)	木版・紙
池田満寿夫	樹木	1961 (昭和 36)	ドライポイント、ルーレット・紙
池田満寿夫	赤いセーターの女	1962 (昭和 37)	ドライポイント、ルーレット・紙
齋藤寿一	「青のシリーズ」から3	1964 (昭和 39)	頃 ディープエッチング・紙 齋藤幹子氏寄贈
駒井哲郎	死んだ鳥の静物	1962 (昭和 37)	アクアチント、エッチング、シュガーアクアチント・紙
駒井哲郎	人それを呼んで反歌という	1965 (昭和 40)	シュガーアクアチント、エンボス・紙
鏝謡	『Rainbow Passes Slowly』より	1971 (昭和 46)	シルクスクリーン・紙/ポートフォリオ
浜田知明	『見える人』より	1975 (昭和 50)	エッチング、アクアチント・紙/ポートフォリオ
浜口陽三	西瓜	1981 (昭和 56)	メゾチント・紙
秀島由己男	『静物考』より	1985 (昭和 60)	メゾチント・紙/ポートフォリオ
柄澤 齊	『死と変容! 夜』より	1988 (昭和 63)	木口木版・紙/ポートフォリオ
東谷武美	日蝕U	1989 (平成元)	リトグラフ・紙
福田利秋	初冬的那須岳	1990 (平成 2)	木版・紙 福田利秋氏寄贈
中林忠良	転位 '90 -地- I	1990 (平成 2)	エッチング、アクアチント・紙
吉田穂高	私のコレクションより一錆色の壁一	1992 (平成 4)	木版、亜鉛凸版・紙

展示室4 ドレッサーとジャポニスム



クリストファー・ドレッサー

「トースト・ラック (楕円型)」

スコットランドに生まれたクリストファー・ドレッサー (1834~1904) は、19世紀後半に英国のデザイナーとして活躍しました。1876 (明治 9) 年に来日したドレッサーは、4ヶ月にわたる滞在期間中に日本各地の美術工芸品の産地を訪問し、陶磁器や金属器などを研究しています。帰国後、ドレッサーは日本の美術工芸品からの影響を自らのデザインに生かして、斬新で独創的な作品を生み出しました。また、ドレッサーの著書『日本—その建築・美術・工芸』には、ドレッサーの日本美術の研究成果が紹介されており、英国におけるジャポニスム研究の重要な書物となったのです。

作者名	作品名	制作年	技法・材質
クリストファー・ドレッサー	クラレット・ジャグ (ぶどう酒容器)		ガラス、金属、電気メッキ
クリストファー・ドレッサー	蓋付きスプーン入れ		金属、電気メッキ、黒檀
クリストファー・ドレッサー	ナイフとフォークのセット		金属、電気メッキ
クリストファー・ドレッサー	色絵草花文隅切角皿	1886	陶器
クリストファー・ドレッサー	日本風把手付き薬入れセット		ガラス、金属、電気メッキ
クリストファー・ドレッサー	トースト・ラック (楕円型)		金属、電気メッキ
クリストファー・ドレッサー	トースト・ラック		金属、電気メッキ
クリストファー・ドレッサー	柳編み把手付きケトル		金属、電気メッキ
クリストファー・ドレッサー	蓋付バスケット		金属、電気メッキ、黒檀
クリストファー・ドレッサー	柳編み把手付きダブル・バスケット	1881	金属、電気メッキ
クリストファー・ドレッサー	ケトル		銅、木
クリストファー・ドレッサー	金彩筒型三足花器		磁器
クリストファー・ドレッサー	染付鳥波濤文把手付鉢		磁器
クリストファー・ドレッサー	色絵金彩竹梅文水差		磁器

作者名	作品名	制作年	技法・材質
クリストファー・ドレッサー	彩釉和風花瓶	1879～82頃	陶器
クリストファー・ドレッサー	褐釉瓢箪型花瓶	1879～82頃	陶器
クリストファー・ドレッサー	緑釉龍波濤文水差	1879～82頃	陶器
クリストファー・ドレッサー	色絵花鳥模様壺	1892～95頃	陶器
クリストファー・ドレッサー	色絵蝶花鳥模様瓢箪形壺	1892～95頃	陶器
クリストファー・ドレッサー	彩釉細首水差	1879～82頃	陶器
クリストファー・ドレッサー	色絵花模様長皿	1886	陶器
クリストファー・ドレッサー	色絵花模様大皿	1886	陶器

ロビー展示 彫刻・他



三坂耿一郎「まとう」

作者名	作品名	制作年	技法・材質	寄贈・寄託
●1階展示ロビー				
アントニー・ゴームリー	量子雲XⅢ	2000	ステンレス、スチール棒	
アントニー・ゴームリー	領域XⅢ	2000	ステンレス、スチール棒	
細川宗英	装飾古墳シリーズ9	1963(昭和38)	セメント	細川明子氏寄贈
●1階サブエントランス				
笠置季男	躍進	1958(昭和33)	セメント	
●2階展示ロビー				
佐藤潤四郎	陶器で仏足跡1・2		陶器	寄託作品
佐藤潤四郎	石で仏足跡		石	寄託作品
柳原義達	黒人の女	1956(昭和31)	ブロンズ	
西 常雄	藤原義江像	1971(昭和46)	ブロンズ	
三坂耿一郎	まとう	1967(昭和42)	ブロンズ	
佐藤静司	女の首	1971(昭和46)	木彫	
佐藤静司	子供頭部		木彫	佐藤静司氏寄贈
●屋外				
バリー・フラナガン	野兎と鐘	1988	ブロンズ	

※作品は都合により一部展示替えを行うことがあります。